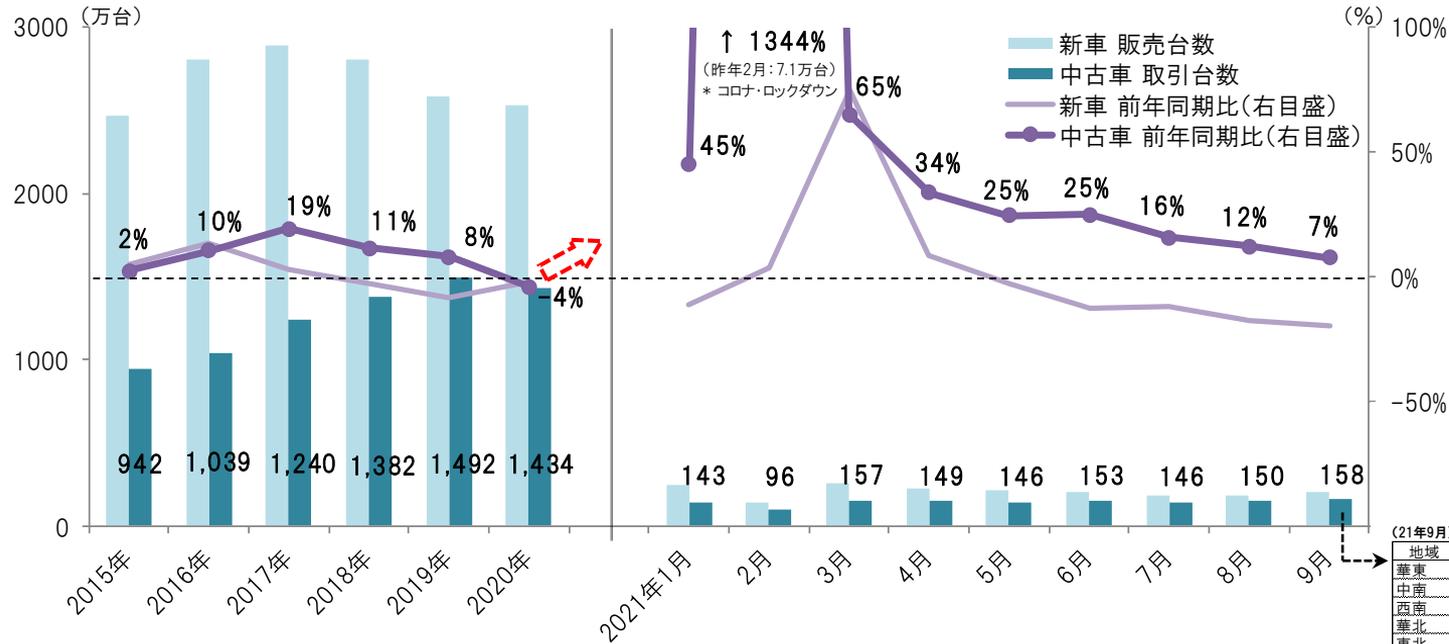
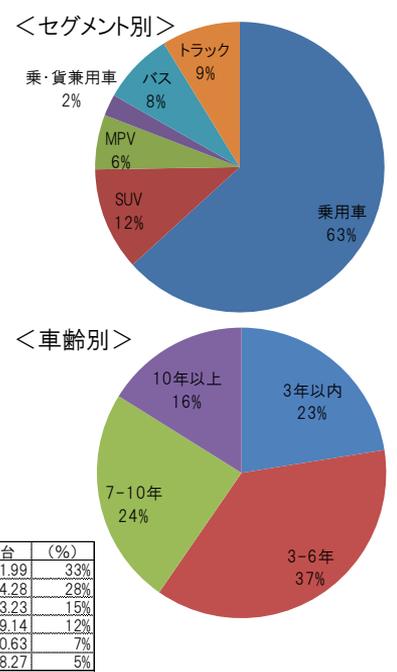


▼ 2021年1-9月の中古車取引台数は計1,296.7万台に達し、前年同期比35.3%増
 参考:新車の販売台数(卸売)は計1,862.3万台、前年同期比8.7%増だが、伸びは足元の5カ月連続でマイナス
 内訳は、乗用車が6割強、SUVとMPVで2割弱を占める。車齢は3-6年が4割弱
 地域別では華東、中南、西南が多く、省別では広東、浙江、山東、四川、河南の順が多い(省を跨る取引は全体の約3割)
 ▼ 2021年の通年では、10月以降も順調に成長して、計1,600万台規模にまで達すると見通す(中国汽车流通協会予測)

図表A:中国の中古車取引・新車販売台数と前年同期比(21年1-9月;万台、%)



図表B:セグメント、車齢(21年1-9月;%)



注: “中古車”統計の対象は、中国の31省・1,068カ所の中古車交易所の取引による(国家统计局2017年133号文書に依拠) データ出典: 中古車=中国汽车流通協会(CADA; 取引台数)、新車=中国汽车工业协会(CAAM; 卸売台数)より、現代文化研究所が作成